

平成26年度予算を可決

予算審査特別委員会を設置し審査

本定例会初日に予算審査特別委員会（議長を除く19議員で構成）を設置し、平成26年度の一般会計、特別会計10件及び企業会計2件の予算審査を行いました。



予算審査特別委員会

市のホームページで予算審査特別委員会の模様を録画配信しています。どうぞご覧ください。

予算審査特別委員会



古川 昇 副委員長



田原 実 委員長

各予算案はいずれも原案可決しました。審査における主な質疑等（定例会最終日の委員長報告の概要）は次のとおりです。

指定管理者の選定・評価委員会に

ついて、指定管理者の改善への手順や評価委員会の権限が不明確との意見があり、行政から、評価委員会の位置付けを明確にしていくとの答弁があった。

医療技術者修学資金貸付制度について、当制度を利用した場合に、市内の求職状況によっては不利益が生じる事例が指摘され、行政から、状況に応じた制度検討を進めるとの答弁があった。

農業等の担い手育成について、就農給付金や農業振興策など多くの意見が出され、行政からは、移住を促すような情報発信とともに、住宅情報、生活安定を図るための一次産業間での仕事の融通や冬季の雇用等もセットで情報提供していく趣旨の答弁があった。

糸魚川ジオパークについては、ジオサイトの整備に対する質疑の後、「当地域は東西で地質、自然が異なり、その自然の営みの中から生まれてくる文化・歴史・景観を保護し、教育活動を行い、観光等を通じて地域振興に役立てることが重要である。また、ジオサイトの開発に当たっては各々のサイトの景観や生態系に影響を及ぼさないよう配慮し、ジオパークの理念に沿って行うこと」と委員会の集約が行われた。

常任委員会のつぎ

総務文教常任委員会

糸魚川市公民館条例の一部を改正する条例の制定等の条例18件、補正予算8件、その他6件を審査し、原案どおり可決しました。また、「地域防災計画の見直しについて」、「市民会館のリニューアルについて」の所管事項調査を行っています。

建設産業常任委員会

糸魚川市グリーンメッセ生条例の一部を改正する条例の制定等の条例6件、補正予算4件、その他4件を審査し、原案どおり可決しました。

市民厚生常任委員会

糸魚川市健康づくりセンター条例の一部を改正する条例の制定、補正予算4件、その他3件を審査し、原案どおり可決しました。また、「上水道及び工業用水道から生じる汚泥の処理について」、「糸魚川市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）について」、「糸魚川市新エネルギービジョンについて」の所管事項調査を行っています。